

医療事故報告の件数

I. 医療事故収集等事業 報告書

～財団法人日本医療機能評価機構～

・平成18年 報告件数(報告義務対象医療機関報告数) 1,296件

事故の程度の内訳	平成18年1月～12月	
	件数	%
死亡	152	11.7
障害残存の可能性が高い	201	15.5
障害残存の可能性が低い	731	56.4
不明・コード未選択	212	16.3

・報告義務対象医療機関(特定機能病院等) 273病院

・平成18年12月31日現在の報告義務対象医療機関の病床数合計は147,836床

II. 厚生労働科学研究 医療事故の全国的発生頻度に関する研究報告書

～平成17年度 総括研究報告書(H18年3月) 主任研究者 堺 秀人～

・調査

期間 : 平成15年～平成17年

対象 : 特定機能病院を含む 18病院

方法 : 各病院において、平成14年度の退院患者の診療録各250冊を無作為に抽出し、基準に基づき、レビューを実施

・結果

調査を実施した診療録 : 4,389冊

死亡が早まり、なおかつ予防可能性が高い事象 : 7件 (0.16%)

有害事象の発生比率 : 297件 (6.8%)

・有害事象の定義

- (1) 患者への意図せぬ傷害(injury)や合併症(complication)で、
- (2) 一時的または恒久的な障害(disability)を生じ、
- (3) 疾病の経過でなく、医療との因果関係(causation)が認められるもの。